

令和7年度保育士等就職支援事業採用者数100人突破！ ～保育の受け皿確保を強力に推進中～

- **保育士確保の独自支援**により、令和7年度採用者数が**100人**を突破（累計166人）！
- **保育の受け皿確保**を強力に推進中。園との連携や施設整備により計**155人の定員増**（昨年度当初比）を達成！今後も更に増員予定。
- 入園選考は客観的な指数に基づき厳正に実施。「**移住者優先等**」の事実は一切なく、全ての世帯に対し、一貫して**公平・厳正なルール**を適用。
- **5月入所調整時点の空き待ち児童は1人***
※3月末時点で入所できなかった180人に対する調整結果 **国が定義する待機児童は0人**

○保育士等就職支援事業により「累計採用者166人」を達成！

- ・本市独自の「保育士等就職支援事業」を通じた採用者数が、令和7年度は100人の大台を突破し、事業開始の令和6年度からの累計では166人に達しました（令和6年度63人、令和7年度103人）。
- ・最大50万円の就職祝金などの手厚い支援により、市内保育施設における保育士確保を強力に推進しています。



○戦略的投資で保育体制を強化、安心の子育て環境を実現

- ・保育士不足が全国的な課題となる中、本市では戦略的な投資により、子どもたちを安心して預けられる体制を加速させています。
 - (1) 令和7年度の施設整備により定員40人増*（昨年度当初比）
 - (2) 各施設との連携・調整により定員115人増*（昨年度当初比）
 - (3) さらに、現在3園の新設・増改築を進行中

※2・3号認定定員

○誰にとっても「公平・厳正」な利用調整（入園選考）の徹底

- ・入園選考は、世帯の就労状況や家庭環境等を数値化した「客観的指数」に基づいて厳正に調整を行っています。移住者か否かという属性が選考に加味される余地は一切なく、元からの市民も移住者も同一ルールを適用し、公平な選考を行っています。

○3月末時点で入所できなかった児童の現状

- ・5月入所調整時点で真に保育が必要な「空き待ち児童」は1人。特定園のみ希望又は求職活動をしていない等で入所保留となっている児童は14人です。
- ・引き続き、公平・厳正なルールの下、希望する全ての世帯が安心して預けられる環境づくりに取り組んでまいります。

【問い合わせ】 保育課 電話 23-4894

○参考 令和8年5月入所調整後の状況（人）

区分		3月	4月	5月
空き待ち		<u>21</u>	2	<u>1</u>
入所 保留	特定の園のみ希望 （こだわり入所）	117	12	7
	現在求職活動等 していない者等	42	9	7
	小計	<u>159</u>	21	<u>14</u>
合計		<u>180</u>	23	<u>15</u>